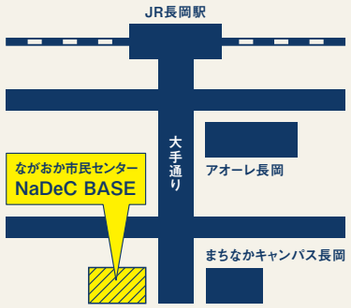
交流拠点

NaDeC BASE（ナデックベース）/ものづくり工房

NaDeC BASEは、NaDeC構想に参加する団体の学生であれば、大学間連携や産学連携を進めるオープンコラボスペースとして、また打ち合わせ場所やコワーキングスペースとして無料で利用できます。3Dプリンターやレーザーカッターが使えるものづくり工房も備えています。

◀ www.nadec-base.jp



長岡市大手通2丁目2番地6
ながおか市民センター地下1階

平　日　AM9:00-PM7:00
土日祝　AM9:30-PM6:00

休館日　年末年始（12月29日～1月3日）
他建物メンテナンス等で休館になる場合もあります。

TEL　070-4031-0881

イベントなど最新情報はSNSで

facebook @nadecbase

Twitter @NadecBase

Instagram @nadecbase

発行元：NaDeC構想推進コンソーシアム　※本冊子の内容はP14-15の学術マップを除き、2022年３月現在の情報です。

NaDeC YEAR BOOK

2021 ……→ 2022

NaDeC（ナデック）＝「NaDeC構想」は、
長岡市内の４大学１高専（長岡技科大、長岡造形大、長岡大、長岡崇徳大、長岡高専）と、
商工会議所、長岡市が協力し、**次代に対応する人材の育成、産業振興を目指す活動です。**

Voice

長岡のまちとともに成長する大学生たち

長岡市内４大学１高専と商工会議所、市は協力し、人材育成と産業振興の構想
「NaDeC（ナデック）構想」（以下NaDeC）実現のため、さまざまな活動を行なっています。
NaDeCに参加した学生はどんな経験をしたのか、話を聞きました。

Q. ４大学１高専の学生委員に聞きました！ あなたがNaDeCで得たものは？

日本酒女子プロジェクト

発酵をテーマにした長岡市のイベント「HAKKOtrip」にNaDeCとして出店。長岡市内の酒蔵やレストランと協力し、日本酒とおつまみのペアリング体験ブースを企画した。

長岡＝発酵という新しいまちの魅力を発見

NaDeCブースに友達が参加するというので、初めてHAKKOtripへ。長岡出身ですが会場の摂田屋も知らず……。行ってみると、活気に満ちおしゃれでびっくり！同年代の若者から発酵の説明も受け興味を持ちました。

長岡崇徳大学 看護学科２年
平沢 日向子さん

デザインを通した社会貢献を考えるきっかけに

大学で学ぶデザイン力を生かし、NaDeCのブースに協力いただいたお店の電子リーフレットづくりを担当。宣伝のために、工夫し、立案したことは良い経験になりました。今の学びがどう社会に役に立つのかを肌で感じました。

長岡造形大学 造形学部 プロダクトデザイン学科１年
高柳 葉月さん

企画の作り方ワークショップ

企画づくりを、首都圏や新潟で活躍する長岡市内企業のクリエイターから学ぶ講座。大学生のほか、若手社会人も参加し、実際にこの講座から生まれたプロジェクトも。

長岡市内の空き家を活用した大学生カフェPJに参加

講座で発表された企画案はどれもおもしろくて刺激をうけました。中でも「空き家カフェ」という企画に魅力を感じ、実現したい！関わりたい！と、立案者とプロジェクトチームをつくり、いまはリーダーとして活動しています。

長岡技術科学大学 大学院 技術科学
イノベーション専攻3年（5年一貫制博士課程3年目）
三輪 徹さん

市内企業と出会い ビジネスの実践的な視点を得る

これまで様々な企画をしてきましたが、講座でアイデア出しの手法を学び、暗黙知で行ってきたイベント創発を再認識する機会になりました。自分の活動範囲内では出会えないプロとつながれるのは、NaDeCの良さですね。

長岡技術科学大学 大学院 技術科学
イノベーション専攻2年（5年一貫制博士課程2年目）
齋藤 祐功さん

NaDeC ポスターデザインコンテスト

NaDeC BASEの認知度を高め、利用促進につなげるためのポスターを、4大学1高専の学生から募集。グランプリの作品は、市内各所、大学で掲示された。

トラブルがあっても立て直す柔軟に対応する力がついた

NaDeCの広報課題を解決するプロジェクトメンバーとして、２年間の活動で、コンステストを企画し、実施するまでに様々な苦労がありました。しかし、おかげで対応力がつき、作品応募が難航しても、焦らず立て直せました。

長岡工業高等専門学校 機械工学科３年
西村 啓さん

大学の友達からの反響が嬉しかった

コンテスト企画者として、周りをみて考え判断する場面が多く大変でした。しかし、完成したポスターを見た大学の友達が「NaDeCのこと教えて！」と話しかけてくれて、苦労が報われた達成感がありました。

長岡造形大学 造形学部 美術・工芸学科３年
藤森 ゆうかさん

NAGAOKA K-ON V LIVE Project

コロナ禍で活動が制限された4大学1高専の軽音サークルのために、学生交流と活躍の場の提供を目的とした合同ライブを開催。YouTubeでオンライン配信を行なった。

学生だけではなく、市や大学など協力者を見つけられた

所属する軽音サークルのためゼロベースから企画。手探りでしたが、NaDeCつながりで、配信が得意な他大学の学生や、ライブハウス、長岡市役所の方などを紹介してもらい、たくさんの協力者のおかげで実現できました。

長岡工業高等専門学校 環境都市工学科４年
瀧澤 裕文さん

「司会に向いてるよ！」友人の一言で、新しい自分に出会う

ライブの司会を担当。企画者の瀧澤くんから頼まれた時は不安でしたが、当日は楽しくて、「よかったよ！」と皆に言ってもらい自信になりました。 普段人前に出るタイプではないので、仲間に背中を押してもらったおかげですね。

長岡大学 経済経営学科４年
小林 真由香さん

学生委員

４大学１高専、各校２名計１０名の学生が
月１回のミーティングでイベント等を企画し、準備、運営も行っている。

忙しい中での挑戦 看護の視点にも生かしたい

授業の合間を縫って、月１回のMTGは必ず参加しました。他大学の学生や、社会人の方の捉え方や視点は新鮮で、視野が広がりました。将来の看護職でも活かしたいです。忙しい中でしたが、学生委員に挑戦してみてよかった！

長岡崇徳大学 看護学科２年
山田 萌加さん

仲間と話せば よりよい企画が生まれる

学生委員の活動に参加して、自分の考えや意見を持ち、周りに発信することの大切さを学びました。自分の考えを周りと話し合うことで、新たなアイデアや企画を生み出すことができたのが楽しく、良い経験になりました。

長岡大学 経済経営学科４年
黒柳 恵理さん

Project

NaDeCの活動

2018年（平成30年）の「NaDeC構想推進コンソーシアム」の設立以来、
30以上のプロジェクトが実施され、現在も10以上が進行中です。

学生連携

NaDeCトークライブ
「私の推しになってください!」

「学校生活だけでは出会えない人の話を聞きたい」という学生の声から、長岡の面白い大人と学生のキョリを縮めるためのトークライブを2021年から行っています。NaDeCの学生であれば誰でも参加OK！会場またはInstagramのライブ配信からも、気軽に参加できます。
毎回ゲスト（通称・推し様）が、学生向けに生い立ちや経験などをユーモアたっぷりに話します。また、トーク終了後は、推し様や参加者が自由に話せる場を設け、推し様と参加者のみでなく、参加学生同士の交流を持てるようにし、イベントを通じた新たな交流が生まれています。

学生連携

NaDeC学生企画
「日本酒とおつまみのペアリング体験ブース」

2021年に開催された発酵を楽しむ長岡市のイベント「HAKKOtrip」に、NaDeCの学生有志が日本酒カクテルとおつまみを提供するブースを出店しました。「同年代が日本酒を楽しめる機会を作りたい」というひとりの学生の思いから、各大学からの有志を募り、4ヶ月の準備期間で企画。イベント当日は、開始1時間で売り切れるほどの大盛況となりました。
NaDeCでは、学生の“やりたい気持ち”を応援し、学生が主体的にイベントや企画を行えるようサポートしています。

地域貢献

栃尾PRおよびにぎわい創出プロジェクト

長岡大・石川ゼミナールは、栃尾地区の交流人口増加に向けて、2019年度から活動しています。市の協力のもと栃尾商工会などと連携し、2021年度は「栃尾PR班」と「にぎわい創出班」の2チームが活動しました。
PR班は、Instagramアカウント「栃尾盛り上げ隊」のフォロワー増加を目指し、栃尾伝統的行事「雁木あいぼ」のクイズラリーを開催しました。2日間で約450人が参加し、フォロワー数を大きく伸ばすことができました。
にぎわい班は、雁木通りのギャラリーでのインスタレーション「布の森」プロジェクトです。自然の象徴「杜々の森」をモチーフに、200m超の栃尾繊維による装飾とともに、100尾を超える山古志と栃尾の錦鯉の水槽による「池」も配置し、幻想的な空間を作り上げました。9日間の開催で1152人が来場しました。参加した学生は、地域おこしに取り組む団体や人との協働を「コラボしたから実現できたことが多く、とても有意義だった」と振り返り、貴重な地域資源への理解を深めました。

地域貢献

パパママサークル

長岡崇徳大では「母子・家族・支援者が共にあゆむ周産期母子のメンタルヘルスに関する支援事業」を立ち上げました。新潟県の2020年度大学魅力向上支援事業に採択され、市町村や地域団体と連携した取り組みを継続して行っています。
活動の一つとして、長岡市子ども・子育て課と連携し、毎月1回ご夫婦を大学に受け入れ、助産師・看護師資格を持つ教員と学生ボランティアによる「パパママサークル」を実施しています。2021年4月から12月までに54組（108名）の参加があり、参加者からは「両親学級が行われず心配していた中で参加でき、非常にためになった」との声が多く聞かれています。長岡崇徳大生も「学生サポーター養成講座修了生」を中心にボランティア参加しており、新米パパ・ママとのコミュニケーションを図るなど、多くの学びを得ています。

参加者の声

学生ボランティアとして参加することは、妊婦さんへの接し方やパパ・ママとなる心境を学べる貴重で楽しい経験となっています。
（長岡崇徳大学看護学部2年　大山 千尋さん）

就職支援

NaDeC就活イベント
「長岡地域における企業・団体の魅力を知る」

4大学1高専で学んでいる学生は例年約5,000人。2019年開学の長岡崇徳大を除く、3大学1高専から毎年約1,300人が卒業しますが、就職者のうち長岡市内の企業や団体に就職しているのは、例年60～70人と約4%しかいないのが現状です。そこで、NaDeC就職・インターンシップ ワーキンググループでは、長岡で学ぶ学生と地元企業の接点を作るために、2020年度に「長岡地域の上場企業・地方公共団体の魅力を知る」、2021年度に「長岡地域における企業・団体の魅力を知る」と題し、長岡の企業の魅力を知ってもらうイベントを開催しました。2020年度は感染症対策を徹底しながら対面式で63名が参加し、2021年度はオンラインのみの実施で700回近い視聴があり、学生の関心も高まってきています。
4大学1高専の学生は、それぞれ異なる分野を学んでいるため、将来の就職先となる企業も多種多様ですが、このようなイベントを通じて、将来の職業選択において長岡市の企業が選ばれるように学生と企業の接点づくりを続けています。

起業支援

ファーストペンギンプログラム

起業・創業の支援事業として、NaDeCでは「ファーストペンギンプログラム」を展開しています。
群れを成して集団で行動するペンギンですが、その中でも天敵が潜む海に餌を求めて最初に飛び込む勇敢なペンギン(＝ファーストペンギン)のように、ベンチャー精神を持ち、リスクを恐れずに果敢に挑戦する起業家を支援するために本プログラムが誕生しました。
事業構想につながる社会・企業の課題解決に取り組む機会の提供から、企業として成長するためのメンタリングまで段階的に一貫した支援を行っています。各種セミナーやビジネスプランコンテストの開催、起業を目指す学生への個別コーチング、学生起業家育成補助金など取り組みは多岐にわたります。

起業支援

リーンローンチパッドプログラム

ファーストペンギンプログラムの取り組みの一つとして、新規事業の効率的な立ち上げ方を学ぶシリコンバレー流の事業化プログラム「リーンローンチパッドプログラム」を2019年度から実施しています。「デザイン思考」による事業アイデア発想や、仮説検証を繰り返して効率的に新規事業を立ち上げる手法を学びながらビジネスモデルのブラッシュアップを図る実践的なプログラムで、毎年事業化に結びついています。
これまでの参加者は学生が中心でしたが、2021年度は社会人の参加もあり、合計6チーム19名がハイレベルなビジネスプランを展開しました。2019年度には(株)サケアイが、2020年度には(株)雷神が起業しました。2021年度も長岡高専のチームが事業化に向け取り組んでいます。

参加者の声

リーンローンチパッドプログラムはビジネスにつながる課題提起から始めるため、アイデアがない方が参加しても意義のあるプログラムです。ビジネスプランを講師にいつでも相談できる環境があり、最終発表会では起業家からアドバイスをもらうことができます。周りに起業を考える同世代がいることもモチベーションになります。

(サケアイ代表取締役　新山 大地さん)

学学連携

JSCOOP

長岡高専では、オープンイノベーションで社会課題を解決できる人材の育成を目的として、学科、学年横断でそれぞれの専門的知識を融合する、課題解決型学習JSCOOP（ジェイスクープ）を2015年からスタートしました。
2019年度は長岡技科大、長岡造形大、長岡大が、2020年度は長岡技科大が参画し、各大学の講義を提供するほか、長岡高専の学生と各大学の学生が混合チームを組み、課題解決に取り組んでいます。学生が取り組む課題は、長岡高専技術協力会（会員数230社）の会員企業から提供を受けるとともに，企業訪問による取材への対応，取材および成果発表会の場において実務レベルでのアドバイスをもらうなど多くのサポートを受けています。
学生に与えられるミッションは2つ。取材先企業のPR記事の作成と、取材先企業が抱える問題の解決です。参加した学生からは、「伝えたいことを、簡潔に分かりやすくどのように伝えるか試行錯誤したことが、社会人になっても活きている」と、このプロジェクトが専門分野を超えた幅広い学びの機会になっているようです。

学学連携

ミミズコンポストがある新しいライフスタイルの提案と実装

長岡造形大と長岡高専が連携した授業連携プロジェクト。既存のプロダクトや仕組みを捉え直す事により、SDGsへの貢献やイノベーションを創出できる起業家マインドを育成することを目的に行われています。
2021年度は、SDGsや持続可能な暮らしを実現するミミズコンポスト事業（長岡高専・赤澤真一先生）を題材に実施されました。全6回の授業では、人間中心の視点から潜在ニーズや問題を見つけ出し，その解決を目指すデザイン思考（長岡造形大・板垣順平先生）や、アイデアの検証や評価を通じて実装を目指すプロトタイピング（長岡造形大・森本康平先生）のアプローチのほか、商工会議所の協力のもと、経営に役立つ金融リテラシー（三井住友海上火災保険／証券アナリスト）などを学びました。
長岡造形大7名、長岡高専8名の学生が混成チームを組み、デザイン思考とテクノロジーを活用しながら、既存の概念を払拭したプロダクトやサービスの提案を行いました。

SDGs 産学連携

イノベーション・ハブ

イノベーション・ハブは、産業各分野の現場課題の明確化とその解決を通して、新事業展開、新たな産業やベンチャー企業の創出を目指すものです。現在「IoT」「介護」「AI」「ロボット」「水」「発酵」の6分野で取り組んでいます。
取り組みの一つとして、介護イノベーション・ハブでは、2021年から市内の介護事業者、IT・ものづくり企業、大学・高専が参加する災害対応のワーキンググループを立ち上げ、近年多発する水害等の災害に備え、介護施設入居者の避難の課題に取り組んでいます。長岡高専の学生からは、電気が使えない状況下で、車いすに乗った介護者を施設の上階へ避難させる方法について、職員が階段を下りる力を利用して滑車で車いすを引き上げる提案がありました。参加した施設職員からは「重さの原理を使う面白い発想だと思った」との意見が寄せられました。

SDGs 産学連携

市内企業とのコラボレーション

市内企業が抱える様々な課題を、4大学1高専の高度な技術や学生のアイデアにより解決するために生まれたコラボレーション事業です。
市が仲介役となり、市内企業と4大学1高専をマッチング。新製品、新技術の研究・開発や新サービスの提供、新製品のデザインなどの課題解決を目的に、2015年から2021年度までで29件の取り組みがあります。
2018年に行われた、（株）長岡計器と長岡高専とのコラボレーションでは、スマートフォンを活用した車両の稼働記録分析サポートサービスの開発につながりました。車両の運行情報を分析することで、業務効率化や事故削減、エコドライブによる燃料費の削減につなげます。
学生はコラボレーションを通じて、長岡地域の企業や、製品、技術を知るとともに、自分が何のために学び、社会にどんなことが還元できるか実感できる事業となっています。

長岡だけではなく、
社会全体の課題解決に取り組んでいます

Message

長岡で学ぶみなさんへ

NaDeC構想推進コンソーシアムを構成する7団体と、NaDeCの活動に賛同くださる、
経済産業省関東経済産業局、JICAから激励の言葉をいただきました。

長岡技術科学大学
学長

鎌土 重晴

長岡市には、４大学１高専を中心にバックグラウンドの異なる多様な人材が県内外をはじめ、海外からも集まっています。NaDeCの活動を通し、長岡で学ぶ皆さんが自分の大学･高専の枠を超えて積極的に交流し、それぞれが持つ知識や技術等を合わせることにより、異なる視点に触れ、新たな発想でアプローチすることで、地域が抱える課題の解決など、イノベーションの創出につながることが期待されます。本学は、VOS（Vitality（活力）、Originality（独創力）、Services（世のための奉仕））の精神を開学以来のモットーとして掲げ、起業を目指す意欲ある学生の支援等に力を入れています。NaDeCでの取り組みに多くのみなさんが参加し、共に活動できることを楽しみにしています。本学は、新たな取り組みに積極的に挑戦するみなさんを応援します。

長岡造形大学
学長

馬場 省吾

NaDeCは長岡市、商工会議所、４大学１高専の多様な人たちが集まる場。学生のみなさんは在籍校で学ぶことはもちろん、NaDeCで多様な分野の人たちと出会い、社会とのつながりを積極的に作って欲しいと考えます。テクノロジー、経済、看護、デザインなど、異分野の学生のみなさんと関わることでしか生まれない発想があり、また行政や地域社会で普段学んでいることを実践するチャンスでもあります。造形大の専門分野であるデザインの世界は今や領域を超えた結びつきによる協創が必須となっています。単にモノを作るだけでなく、問題の発見や新しい提案をすることが求められ、デザイナーの活躍の場もさらに広がっています。造形大生にとってもNaDeCはそうしたデザインの役割を活かせる場でもあります。失敗を恐れず、人と社会ともっとつながるデザインの実践を期待します。

長岡大学 学長

村山 光博

長岡で学ぶみなさんには、まず、長岡での人との出会いを大切にして欲しいと思います。私自身も学生時代を長岡で過ごし、たくさんの出会いがありました。それらの人とのかかわりが、現在の私の価値観にも大きな影響を与えていると言えます。充実した学生生活にするために、色々なことへの挑戦もおすすめします。何かに挑戦して、たとえ失敗したとしても、その失敗は必ずみなさんを成長させてくれます。勇気を出して、一歩前へ踏み出してみてください。長岡大学では、4大学1高専の単位互換科目として起業を体験する授業科目「起業家塾」を夏季集中で開講しています。他大学の学生との混合チームでビジネスプランづくりに取り組むことで異分野の学生とのつながりも得られます。みなさんの参加をお待ちしています。

長岡崇徳大学 学長

森 啓

長岡で学ぶみなさんに、長岡崇徳大学からNaDeCの新しいメンバーとして一言ご挨拶申しあげます。文系、芸術系、工学技術系からなるNaDeCに新しく我々看護学部を持つ医療系が加わりました。私達は人の心と体について医療と福祉の教育、研究をしておりますので、NaDeC活動にも新風をもたらしたいと意気込んでおります。NaDeCメンバーは、お互いに単位互換制度もあり、さらに人的交流も推奨されているところですが、なにより長岡市を中心としてより広く、より大きく市民のニーズに応えられるような活動になれば幸甚です。当地長岡で、米百俵精神の承継の場を自負する我々教育機関のなすべきことは何か、明日の長岡に必要なものは何かを絶えず希求し続ける事が大切ではないでしょうか。地元中越、そして新潟の知恵袋として住民、行政と共に手を携えて前進していきたいと考えております。

長岡工業
高等専門学校 校長

原田 信弘

NaDeC構想として４大学＋１高専がそれぞれの特長を生かし、単位互換や連携講義など互いに連携した教育の場が提供されているこの長岡で学んでいる学生は非常に恵まれています。長岡高専では実践的技術者育成を使命としていますが、さらに高度化して社会の課題解決やイノベーションを起こせる創造的技術者や起業を目指す技術者育成に進化しています。これからの技術者には、工学･科学技術を基礎に経営力やデザイン思考さらにはAI、IoTやロボット技術をものづくりや介護･医療への応用など幅広い展開力が産業界から求められています。この長岡での高等教育機関の連携教育を経験して、地域創生や周辺地域の産業活性化に貢献できる人財として活躍してくれることを大いに期待しています。

長岡商工会議所
会頭

大原 興人

長岡の鉄工業は、明治時代の東山油田発掘に必要とされた削井機械をはじめとする機械の製造により近代化がなされ、「ものづくり集積地長岡」として基幹産業に発展してきました。長岡商工会議所では、これまで培われてきた地域のものづくり技術を活かして、今後成長産業として期待されるロボット分野やDXへの取り組みを、産学連携で進めて行きたいと考えています。NaDeC BASEは、４大学１高専の学生をはじめ多くの人々が集うことでみなさんの成長を支えるものと期待しています。学生時代の出会いはその後の人生の礎となります。NaDeCに参加することで、今までにない新たな出会いがあるでしょう。長岡の地で多くの刺激を受け、充実した学生生活を過ごしてください。

長岡市長

磯田 達伸

この50年間で技術革新のスピードが格段に上がり、長期化する新型コロナウィルス禍による社会の大きな変化も加わり、テクノロジー・サイエンス・エコノミー・デザイン・プログラミングなど、さまざまな分野を学ぶことが、将来の選択肢の幅を広げるものと感じています。若いみなさんが、この時代を積極的に楽しみ、思い描く未来を実現していくためには、異質なモノを掛け合わせ、新たなシステムや価値、そしてビジネスを生み出す挑戦をすることが重要だと思います。長岡市は、NaDeC BASEを拠点として、４大学１高専の学生や教員、企業家たちと、世界中から集まるクリエイティブ人材との交流やコラボレーションが、みなさんの世界を広げ、豊かな未来につながることを応援しております。

経済産業省
関東経済産業局
地域経済部長
中嶋 重光

みなさんの情熱と先駆的な取り組みに期待します！

長岡市と関東経済産業局は、2021年４月、ポストコロナ時代に対応した新たな取り組みを機動的かつ効果的に進めるため、「地域の産業振興・経済活性化に向けた包括的連携に関する覚書」を締結しました。これを契機に、長岡市と関東経済産業局では、今後の地域経済活性化の鍵となるデジタル、イノベーション、カーボンニュートラル等の主要なテーマについて、他地域のモデルとなるような先進的な取り組みを精力的に進めることとしています。長岡市は、ものづくりをはじめ多様な産業が集積しており、磯田市長の強力なリーダーシップの下で、多極分散型社会を実現しうる中枢中核都市として、当局として大変重視しています。そんな長岡市の未来を担う産業競争力の源泉は、４大学１高専の優秀な人材がNaDeC BASE等のイノベーション拠点での多様な交流を通じて紡ぎ出す新たな発想と先駆的な取り組みであると確信しています。関東経済産業局は長岡市と一緒に、みなさんの先駆的な取り組みをあらゆるリソースを総動員して全力でサポートいたします。NaDeCという土壌でみなさんの情熱によって育んだ芽が、新潟県、日本全国を潤す果実に実っていくことを大いに期待しております。共に、長岡市、日本の未来を創っていきましょう！

独立行政法人
国際協力機構（JICA）
アフリカ部 部長
増田 淳子

循環型社会の実現に向けた長岡市の取り組みを応援します

JICAでは、高専生のみなさんの柔軟な発想とモノづくりの力をアフリカの社会課題の解決に活かすとともに、アフリカの高専生や起業家との協働を通じた学びの機会としていただくべく、2019年10月に長岡工業高等専門学校（長岡高専）及び長岡産業活性化協会NAZEと連携協定を締結して「JICA高専イノベーションプラットフォーム」を立ち上げ、毎年「JICA高専オープンイノベーションチャレンジ」を開催してきました。2020年７月には長岡高専のみなさんによるケニアでの循環型農業の実現に向けたチャレンジを進めるべく、長岡高専との間で覚書を締結しています。３回目となる今年度のチャレンジには、長岡技術科学大学からも参画いただきました。NaDeC構想を掲げる長岡市では、産官学一体となってイノベーティブな手法で地域課題の解決に取り組んでおられることから、高専生等のみなさんによるチャレンジは、アフリカの社会課題の解決のみならず、長岡市の地域振興にも繋がるリバースイノベーションを生み出しています。長岡市とアフリカのみなさんによるイノベーションの共創が、SDGsが掲げる持続可能でよりよい世界の実現に繋がるよう、JICAも引き続き応援していきます。長岡市とアフリカのご縁が様々な面で深まることを願っています。

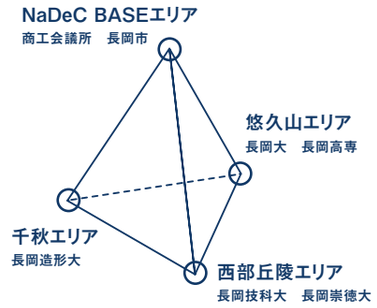
About

NaDeC構想について

Mission Statement

異分野の仲間と出会い、問いを立て、挑戦できる場

NaDeCの名称は、長岡（Nagaoka）の中心市街地と４大学１高専の位置を線で結ぶと三角すい（Delta Cone）の形になることから、その頭文字をとって名付けられました。
「技術科学、デザイン、経済・経営、看護」の要素を持つ学生の自由な発想と、長岡の企業が持つ幅広い分野の経営資源を融合し、新たな産業をおこし、次代に対応する人材の育成を目指すのがNaDeC構想です。
「人材育成」「産業創出」「交流・協働」の３つの柱のもと行われる、「学生連携」「地域貢献」「就職支援」「起業支援」「学学連携」「SDGs産学連携」の６つの活動を通して、異分野の仲間とともに挑戦する学生や学生起業家が生まれています。
今後も、市内外の団体と協力しながら、学生が学びを深め、挑戦できる場を提供することで、構想の実現に向けて活動を続けていきます。



Nagaoka Delta Cone

NaDeCの３本の柱と６つの活動

NaDeC構想推進コンソーシアム

沿革

2018年（平成30年）	4月	構想実現のため「NaDeC構想推進コンソーシアム」設立 （長岡技科大、長岡造形大、長岡大、長岡高専、商工会議所、市）
2018年（平成30年）	6月	NaDeC BASE開設 （旧大和長岡店跡地）
2019年（令和元年）	4月	長岡崇徳大加入
2020年（令和２年）	9月	NaDeC BASE移転 （ながおか市民センター内）

※NaDeC BASEは2023年（令和５年）夏に「米百俵プレイス ミライエ長岡」に移転の予定です。

構成団体

長岡技術科学大学
長岡造形大学
長岡大学
長岡崇徳大学
長岡工業高等専門学校
長岡商工会議所
長岡市

事務局

長岡市商工部産業イノベーション課　TEL：0258-39-2402

Study Map

長岡市4大学1高専 学術マップ

機械系

長岡技術科学大学
工学部・大学院
【工学課程・工学専攻(機械工学分野)】
機械情報・制御工学/設計・生産工学/熱・流体工学/材料システム工学/創未来テクノロジー

長岡工業高等専門学校
機械工学科
力学解析/設計・加工/材料科学/計測・制御/熱・流体/情報/電気・電子

専攻科
【電子機械システム工学専攻】
より高度な力学/機械材料・設計/加工/計測・制御/エレクトロニクス/メカトロニクス/情報・ICT

電気・電子系

長岡技術科学大学
工学部・大学院
【工学課程・工学専攻(電気電子情報工学分野)】
電気エネルギー・制御工学/電子デバイス・光波制御工学

長岡工業高等専門学校
電気電子システム工学科
コンピュータ・情報系/電子システム系/パワーエネルギー系/電子材料・デバイス系

電子制御工学科
計測系/制御系/メカニクス系/電気・電子系/計算機系

専攻科
【電子機械システム工学専攻】
より高度な力学/機械材料・設計/加工/計測・制御/エレクトロニクス/メカトロニクス/情報・ICT

化学(物質)系

長岡技術科学大学
工学部・大学院
【工学課程・工学専攻(物質生物工学分野)】
資源活用工学/材料創成工学/生体環境工学

大学院
【技術科学イノベーション専攻】
材料技学

【先端工学専攻(材料工学分野)】

長岡工業高等専門学校
物質工学科
材料工学コース/生物応用コース

専攻科
【物質工学専攻】
より高度な分析化学/無機化学/有機化学/材料化学/化学工学/物理化学/生物化学

環境系

長岡技術科学大学
工学部・大学院
【工学課程・工学専攻(環境社会基盤工学分野)】
社会基盤デザイン/社会基盤マネジメント/防災システム/環境マネジメント

大学院
【技術科学イノベーション専攻】
環境技学

【先端工学専攻(社会環境・生物機能工学分野)】

長岡造形大学
造形学部
【建築・環境デザイン学科】
都市計画・まちづくり/ランドスケープデザイン

大学院造形研究科
【建築・環境デザイン領域】

長岡工業高等専門学校
環境都市工学科
構造/材料/河川・海岸/地盤・土質/環境/都市計画

専攻科
【環境都市工学専攻】
より高度な構造/地盤/水理/建設材料/環境/都市計画/防災

エネルギー系

長岡技術科学大学
大学院
【技術科学イノベーション専攻】
エネルギー技学

【先端工学専攻(エネルギー工学分野)】

システム安全系

長岡技術科学大学
大学院
【工学専攻(量子・原子力統合工学分野)】
原子力安全/原子力技術/量子・放射線

【システム安全工学専攻】
安全認証/安全規格・設計/安全管理

建築系

長岡造形大学
造形学部
【建築・環境デザイン学科】
建築/都市計画・まちづくり/インテリアデザイン/ディスプレイデザイン/ランドスケープデザイン/文化財建造物保存

大学院造形研究科
【建築・環境デザイン領域】

生物系

長岡技術科学大学
工学部・大学院
【工学課程・工学専攻(物質生物工学分野)】
資源活用工学/材料創成工学/生体環境工学

大学院
【先端工学専攻(社会環境・生物機能工学分野)】

長岡工業高等専門学校
物質工学科
材料工学コース/生物応用コース

専攻科
【物質工学専攻】
より高度な分析化学/無機化学/有機化学/材料化学/化学工学/物理化学/生物化学

経済・経営系

長岡技術科学大学
工学部・大学院
【工学課程・工学専攻(情報・経営システム工学分野)】
マネジメントシステム

長岡大学
経済経営学部
【経済経営学科】
経済コース/経営コース/マーケティングコース/会計コース/情報コース

看護系

長岡崇徳大学
看護学部
【看護学科】
基礎看護学 / 地域在宅・公衆衛生看護学 / 成人看護学 / 老年看護学 / 小児看護学 / 母性看護学 / 精神看護学 / 災害看護学 /
※保健師教育課程(選抜制)

教育系(教員免許取得)

長岡技術科学大学
工学部・大学院
【工学課程・工学専攻】(予定)

IT・情報系

長岡技術科学大学
工学部・大学院
【工学課程・工学専攻(電気電子情報工学分野)】
情報通信制御工学

【工学課程・工学専攻(情報・経営システム工学分野)】
応用情報学/データサイエンス

大学院
【先端工学専攻(情報・制御工学分野)】

長岡造形大学
造形学部
【視覚デザイン学科】
Web・アプリ

大学院造形研究科
【視覚デザイン領域】

長岡大学
経済経営学部
【経済経営学科】
情報コース

長岡工業高等専門学校
電気電子システム工学科
コンピュータ・情報系

電子制御工学科
制御系/計算機系

専攻科
【電子機械システム工学専攻】
より高度な力学/機械材料・設計/加工/計測・制御/エレクトロニクス/メカトロニクス/情報・ICT

デザイン系

長岡造形大学
造形学部
【プロダクトデザイン学科】
家電・情報機器/自動車/家具/日用品/テキスタイル/ファッション

【視覚デザイン学科】
広告/ブランディング/Web・アプリ/エディトリアルデザイン/写真/イラストレーション・グラフィック/映像

【建築・環境デザイン学科】
建築/都市計画・まちづくり/インテリアデザイン/ディスプレイデザイン/ランドスケープデザイン/文化財建造物保存

大学院造形研究科
【プロダクトデザイン領域】
【視覚デザイン領域】
【建築・環境デザイン領域】
【イノベーションデザイン領域】

アート系

長岡造形大学
造形学部
【美術・工芸学科】
絵画/版画/彫刻/彫金/鍛金/鋳金/ガラス

大学院造形研究科
【美術・工芸領域】

※2022年4月現在の情報です

長岡 技術科学大学
長岡市上富岡町1603-1

長岡造形大学
長岡市千秋4-197

長岡大学
長岡市御山町80-8

長岡崇徳大学
長岡市深沢町2278-8

長岡工業 高等専門学校
長岡市西片貝町888